

6/7

発売日:2025年6月7日

## GOODENOUGH×Supreme×AF1

AIR FORCE 1  
LOW SPRelease year: 2025  
Style code: IM3483-100  
税込定価: 2万4200円  
資料提供: moriken\_1207

1990年代のストリートシーンを牽引した裏原宿カルチャー。その洗礼を受けた世代にとって特別なプロフィールを与えられたスニーカーが、2025年に登場したのは驚きに値する。Supreme Week15にラインナップしたAF1は、GOODENOUGH（グッドイナフ）をパートナーに迎えたトリプルコラボの1足だ。裏原ブームを知らない世代に向けて補足すると、GOODENOUGHとは藤原ヒロシやSK8THINGなどのグループが90年代初頭に立ち上げたストリートブランドで、2017年に展開

を終了したものの、アラフォー世代にとっては今なお伝説的なブランドのひとつである。ブランド終了後も熱狂的なファンは多く、古着店でGOODENOUGHのTシャツが高値で販売されているのもご存知の通り。ヒールサイドに刻印されたエンブレムやレオパード柄のスウッシュ、クリアソールから透けて見えるグラフィックなど、ブランドロゴが持つ存在感を前面に押し出したルックスは、90年代の少年たちが憧れたコラボアイテムの雰囲気醸し出しているのだ。

裏原ブーム時に展開されたコラボアイテムの雰囲気醸し出すアラフォー世代を熱狂させたトリプルコラボのAF1



そのGOODENOUGHが、2025年になってコラボパートナーに選ばれたバックストーリーは公式では語られていない。ただSNSには伝聞形式ではあるものの、様々なウワサや憶測が飛び交い、ファン視点でのストーリーが構築されつつあるようだ。その代表的な物語を引用すると、今回のコラボはGOODENOUGHからのアプローチではなく、シュプリームの創業者として知られるジェームス・ジェビアがGOODENOUGHのアーカイブに触れ、シューズやアパレルでのジョイントを提案。それに対して“宣伝

活動は行わない”“シューズやアパレル類を着用した画像もSNSに投稿しない”を条件に、藤原ヒロシが了承したと伝えられている。もちろんアイテムにGOODENOUGHのロゴが落とし込まれる以上、藤原ヒロシの監修が入るのは当然で、ここで紹介するAF1が、当時のファンを納得させるクオリティなもの納得だ。世代によって評価が大きく分かれていた印象もあるが、このスニーカーを通じて、90年代の熱狂を思い出した人もいただろう。